

東京都・町田市合同帰宅困難者対策訓練について

東京都は、町田市と合同で下記のとおり帰宅困難者対策訓練を実施しました。

1 訓練名

東京都・町田市合同帰宅困難者対策訓練

2 実施日時

平成31年1月21日(月) 午後1時30分から午後3時30分頃まで

3 訓練実施場所

町田駅周辺及び芝生広場「町田シバヒロ」

4 目的

多摩直下地震により、町田駅周辺に外国人観光客を含む多数の帰宅困難者が発生したとの想定で、行政機関や駅、商業施設、公共施設の管理者などが連携し、混乱の防止や安全確保の訓練等を実施

5 特徴

デジタルサイネージ等を活用した帰宅困難者への情報提供や、小田急ロマンスカーに乗車していた外国人旅行者へメガホン型多言語音声翻訳機を使用しての誘導訓練、JR町田駅・小田急町田駅周辺の帰宅困難者を各一時滞在施設への誘導、要配慮者のタクシーによる搬送訓練等を実施

6 主催

東京都、町田市、町田駅周辺帰宅困難者対策協議会

7 主な訓練項目

(1) 正確で迅速な情報の把握及び提供

- 帰宅困難者発生状況の把握
- 鉄道の運行状況や一時滞在施設の開設状況などの多言語による情報提供

(2) 一斉帰宅の抑制

- 企業における従業員の施設内待機
- 災害用伝言板等を活用した従業員とその家族の安否確認
- 駅周辺施設等による利用者の一時保護

(3) 帰宅困難者の誘導

- 一時滞在施設等への帰宅困難者の円滑な誘導

(4) 一時滞在施設

- 自治体や民間事業者による一時滞在施設の開設、運営

(5) 帰宅支援

- 災害時帰宅支援ステーションの開設
- タクシーによる要配慮者の相模原市への搬送

8 参加団体等 / 規模

東京都、町田市、町田駅周辺帰宅困難者対策協議会、町田駅周辺事業者、鉄道事業者、通信事業者、警視庁、東京消防庁、陸上自衛隊、相模原市ほか / 現地参加者 約500名

9 訓練の様子



【発災時の対応訓練】



【大型ビジョンによる情報発信】



【小田急ロマンスカーでの外国人誘導】



【タクシーによる要配慮者の搬送訓練】



【一時滞在施設での備蓄品配布】



【家族との安否確認訓練】